

第 247 (25-5) 号 (2026.2)

横浜女子短期大学図書館

TEL 045-835-8115 / FAX 045-835-8118

E-mail lib@yokotan.ac.jp

私の好きな絵本＆実習におすすめの絵本

1月13日（火）、「第2回ブックトーク」を開きました。今回は2月に保育実習を迎える1年生に役立つよう、好きな絵本や子どもの頃に読んだ懐かしい絵本、実習におすすめの絵本を紹介し合いました。3名の参加者と、今回も本田先生をお迎えして本の情報交換をしました。当日のコメントを紹介します。

キャベツくん 長新太 文研出版

ヘビ、タヌキ、ゴリラたちがキャベツを食べたらどうなるのかな？ 次は何かな？と考えてページをめくるのが楽しい絵本。幼稚園実習で読みました。

なまえのないねこ 竹下文子 小峰書店

ねこの表紙に惹かれて手に取った一冊。自分の名前をほしいねこが、一人の女の子に出会い本当に欲しかったものを見つける心温まるお話。自分もねこを飼っているので、もっと名前を呼んであげよう、大切にしようと思わせてくれた大好きな絵本です。

どうぞのいす 香山美子 ひさかたチャイルド

幼稚園の時好きでずっと読んでいた絵本。「どうぞ」のひと言からやさしさの連鎖が起きて、相手を思いやる心が伝わるところが好きです。「次の動物は何を持ってくるかな？」とわくわくします。4・5歳児



におすすめです。

ないしょのおともだち ビバリー・ドノフリオ ほるぷ出版

ごく普通の一軒家に住む人間の女の子と、その家の壁の隅っこに空いた穴の家に住むネズミの女の子。2人にとってお互いは、家族には秘密で内緒のお友だち。1日を同じように過ごして、た



まにわざとスプーンを落とすと、穴を覗いて小さく手を振り合ったり「おやすみ」を伝え合う穏やかなお話です。

としょかんライオン ミシェル・ヌードセン 岩崎書店

「きまり」は特別な事情があった時や、大事なことがあった時は守れないこともあります。これから保育の現場で働いた時、そんな場面に出会うことがあったら、この絵本を思い出してください。



おかげし 村山桂子 福音館書店
たぬきの家の隣にきつねが引っ越してきて、挨拶がわりに苺を貰います。そのおかげしにタケノコを、またそのおかげしに……と延々と続き、最後には、たぬきの坊やをおかえしに！ 自分の子をおかえしするなんて絵本として大丈夫なの？ と思うけど、色々あって好きです。絵がカラフルできれいです。



しろさんのレモネードやさん まつざきまさみ 吉備人出版

子どもたちがレモネードを販売し、病気の子を支援する活動「レモネードスタンド」を紹介した本。榮島四郎君は、自分の幼い頃の病気の体験や治療を頑張っている友だちがいることを知ってほしいと、この絵本を作ったそうです。小さな子どもたちも大勢集まれば、大きな力になります。

へんしんシリーズ あきやまだだし 金の星社

かつぱかつぱ……→ぱつかぱつかと、かつぱが馬に変身したり、言葉の変化やリズムが面白い絵本。ページをめくるコツが必要ですが、子どもたちも参加できて楽しめます。自分で単語を考えて変化させて読んでも面白そうです。

ねこのピート キムバリー・ディーン ひさかたチャイルド

魅力的なところは2点。1つ目は一緒に歌える歌があること。2つ目は、子どもも一緒に参加できるところ。例えば、ねこのピートが苺の山に入ってしまう場面



で「靴は何色になるかな？」と問いかけると「赤！」と答えてくれ、みんなで楽しく読みます。

ぱっちりおはよう 増田純子 福音館書店

ぐっすり眠っていた動物たちがページをめくると目をぱっちり開けて起きます。保育実習（2年）の乳児クラスで読んだ時、動物の名前、鳴き声、特徴などを問い合わせながら読むと、子どもたちが嬉しそうに答えてくれました。



おすしやさんにいらっしゃい おかだいすけ 岩崎書店

写真絵本は、リアルでわかりやすい強みがあり、ストーリーを楽しむ絵本とは別の面白さがあります。生きものが食べ物になるまでを学ぶため、子どもたちが魚やさんを見学。魚をさばく様子（うろこや内臓も写っている！）を興味深く見ている表情がとてもいいです。子どもたちが描いた魚の絵があり、遊びの展開にもつながります。



まほうのでんしレンジ たかおかまりこ ひかりのくに

電子レンジにお皿を入れて歌うと、美味しい料理が次々できるという、不思議なレンジがぼくの家に届きました。本の開きがレンジの扉を開けるような作りになっていたり、おまじないの歌と一緒に歌えるところが楽しそう。金魚鉢を入れたら特大パフェができる場面も歓声が上がりそう。



2年生から応援メッセージ がんばってくださいね！

- ★どの年齢に配属されても困らないように絵本は沢山用意して。
- ★経験できることは実習生のうちに、積極的に何でも（ピアノ、読み聞かせなど）した方がいいですよ。
- ★挨拶ははっきり大きな声で、わからないことはどんどん質問して何でも聞くようにしてください。



★【実習フェア】にはこんな本を展示しています★

実習に役立つ保育の資料を2階に展示しています。人気のある本は複数冊揃えていますがすぐに貸出されてしまいます。実習間際はカウンターも混雑しますので早めに少しづつ借りておくことをおすすめします。

----◆実習全般に関するガイド◆----



中央法規出版



福村出版

事前準備や心構え、実習後に必要なお礼状の書き方まで丁寧に載っている実習全般に関するガイドは、目を通しておくと良いですね。一冊借りて手元にあると安心です。



----◆日誌の書き方◆----



中央法規出版



明治図書出版

実習中は、しなければならないことが多い、なかでも「日誌を書くのは特に大変」という声を多く聞きます。日誌の書き方の本にはポイントを理解して効率よく書き進められるヒントが掲載されています。



◆指導案の立て方◆



KADOKAWA



萌文書林

部分実習を担当する機会があるかもしれません。部分実習指導案に関する本は少ないため特におすすめです。指導案の立て方の資料でしっかり準備しましょう



◆おすすめです！保育の雑誌◆

雑誌は毎月発行され、その月の遊びや製作、指導案などが紹介されているので、季節にあったものを探しやすく便利です。

保育とカリキュラム（ひかりのくに）、PriPri（世界文化社）、ほいくあっぷ（Gakken）など、様々な保育の雑誌を購入していますので活用してください。



春期休業期間中の貸出について



1・2年生、それぞれ返却日が異なりますので気をつけてください。

● 1年生

貸出期間・冊数 1月 23 日（金）～ 3月 24 日（火）20 冊以内

返却日 4月 7 日（火）まで

※20 冊以上必要な場合はカウンターに申し出てください。

● 2年生

貸出期間・冊数 1月 21 日（水）～ 2月 2 日（月）10 冊以内

返却日 2月 3 日（火）までに必ず一度すべて返却してください。

その後、貸出しを希望する人は、カウンターに申し出てください。

ホームページ



メールアドレス

